

5色の食堂でおはなし三昧

奥つがる子どもブックフェア#5「おはなし食堂」第2弾



コーヒーショップ「ペンペン」(博物館)

町図書館が年に1度開いている子どもの本の祭典「奥つがる子どもブックフェア」が、11月28日(土)にパルナスで行われました。

子どもと一緒に親子が本に親しむ機会を作ろうと開かれるこのブックフェアは、今年で5回目になります。

今年の企画は、昨年好評だった「おはなし食堂」の第2弾。今回も5つのお店(「ABCキッチン」「潮風」「ほっとけーき」「鶴亀屋」「ペンペン」)がパルナスの部屋に分かれて、とっておきのおはなしを「ごちそう」しました。

今年は新型インフルエンザの影響があったため、例年より少ない約50人の参加でしたが、参加した親子は、お店で出されるおはなしメニューを、思い思いに楽しんでいました。

出店した方に話を聞くと、「いろいろな部屋を回る企画はすごくおもしろい。何歳になっても絵本はいいね！」(森田小学校読み聞かせボランティア佐藤さん)、「子どもたちと一緒に自分たちも楽しんだ。(ほかのお店を見学して)引き出しが多いと感じた。子どもたちを常に笑顔にさせていることが、すごく勉強になる。」(東北女子大学 4年生3人)など、充実感を感じているよう。

一方参加者からは、「皆さん工夫を凝らしていて楽しかった。」とそれぞれのお店に対する感想のほか、「パルナスの知らなかったいろいろな部屋が見られてよかった。」と、意外な感想もありました。

ブックフェアに全面的な協力をしている奥つがる子ども読書活動推進委員会の長利委員長は、「人数は少なかったが、来てくれた人は昨年同様非常に楽しんでいた。子どもたちから元気をこちらがもらった感じ。これからも続けていきたい。」と、感想を述べていました。

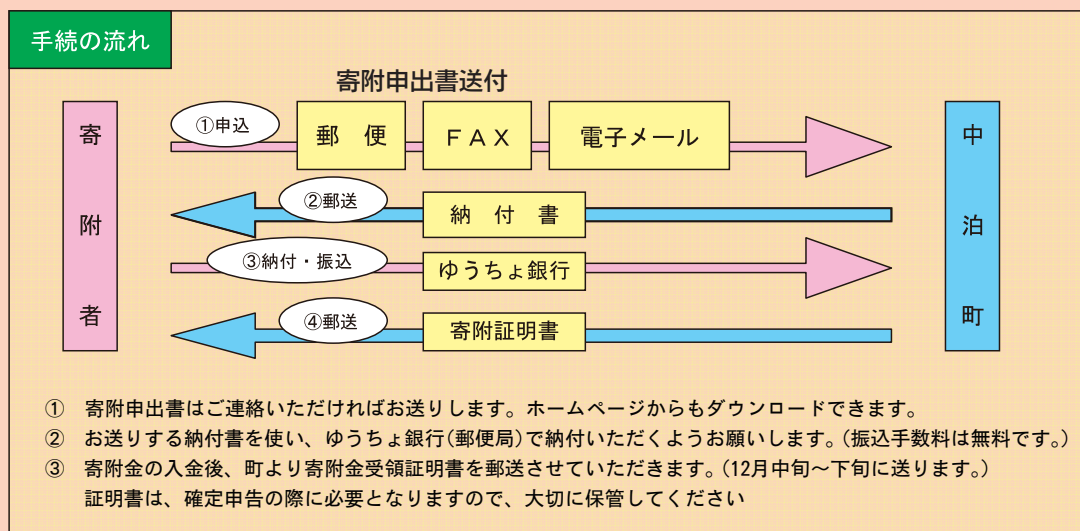


からくりや「ほっとけーき」(リハーサル室)

ふるさとへ寄附することで、故郷を応援する「ふるさと納税制度」。5,000円を超える部分については、税金の控除が受けられます。

町では、「ふるさと納税」を随時お待ちしております。

町にお帰りになっている皆様、ふるさとへのエールであるこの制度を、ぜひご検討ください。



ふるさと納税にご協力ください

